

---

# 岐阜県立加茂農林高等学校

学校長 浅野 靖夫  
学校住所 美濃加茂市本郷町 3 - 3 - 1 3 電話 0574-26-1238

---

- 1 会議の名称 岐阜県立加茂農林高等学校 学校評議員会 (第2回)
- 2 会議の構成
- |     |        |                   |
|-----|--------|-------------------|
| 評議員 | 河野 鉄博  | 岐阜県指導農業士          |
|     | 小池 由希子 | 元PTA副会長           |
|     | 十河 登志子 | 元美濃加茂市読書サークル協議会会長 |
|     | 富田 健児  | 岐阜県農業大学校校長        |
|     | 馬淵 欣児  | 行政書士              |
|     | 堀部 芳章  | PTA会長             |
- 学校側
- |        |         |       |            |
|--------|---------|-------|------------|
| 浅野 靖夫  | 校長      | 伊藤 力  | 教諭(教務主任)   |
| 田屋 雅樹  | 教頭      | 岩永 英夫 | 教諭(生徒指導主事) |
| 鹿野 淳一  | 事務長     | 澤野 美彦 | 教諭(進路指導主事) |
| 伊佐治 信彦 | 教諭(農場長) |       |            |
- 3 会議の目的 学校運営について地域住民等から幅広く意見を聴き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた学校づくりを推進する。
- 4 会議の開催 平成28年1月22日(金) 13:30~15:30  
評議員3名、PTA会長及び学校職員7名が出席
- 5 会議の概要
- 1 本校生徒との意見交換会
  - 2 学校評議員による会議
    - (1) 学校長あいさつ
    - (2) 生徒及び保護者等を対象とするアンケート結果について
    - (3) 学校関係者評価、学校への意見・要望等
    - (2) その他

テーマ 生徒との意見交換会
---------------

生徒会長の司会により、生徒会役員代表、各学科の代表及び主な部活動の代表の生徒と学校評議員及びPTA会長との意見交換会を行った。

それぞれの生徒から、今年度頑張ったことや成果、卒業を迎える心境、学校や後輩への思いや要望などが話され、それを受けて、学校評議員等から感想・質問・意見を聴いた。主な意見等をまとめると以下のとおりである。

<生徒会活動>

意見 他校との交流にも力を入れているそうだが、具体的な活動内容を教えてほしい。また、交流してみて加茂農林高校が他校に誇れると感じたことはどんなところか?

生徒 可茂地区の学校と協力しながらMSリーダーズ活動や挨拶運動等を行ったり、市内の3校と美濃加茂市の若手職員と語り合う「しゃべり場」に参加したりした。いろいろ参考になる

ことや刺激を受けることがあった。本校が誇れることは、動物や植物を教材として命の大切さや尊さが実習を通して学習できることである。

意見 緑園祭(学校祭)を見学したが、生徒の手によって企画・運営されておりすばらしかった。今後も生徒の自主性を大切にしながら、活発で元気な生徒会活動を続けてほしい。

<各学科の活動紹介>

意見 加茂農林高校に入学して良かったことは何か。

生徒 自分が育てたり製作したものが、他の人に喜んで食べてもらえたり、利用してもらえたときに、とてもうれしくやりがいを感じる。

意見 皆さんのアンケート結果を見たら、ほぼ100%の生徒が加茂農林高校に入学して良かったと回答している。とても素晴らしいことであり、やはり何かをやりたい人が集まっていると学校生活も楽しくなるのではないかと思う。

<部活動の活動紹介>

生徒 毎日の練習を休まず継続して行うことで、精神面も鍛えることができ自分に自信がついた。自分で決めたことはしっかりと行い、目標を達成できるよう頑張っていきたい。

意見 部活動において、部員の力を合わせ一丸となって目標に取り組む姿はとても清々しく、羨ましく思う。野球部と吹奏楽部など部活動間の協力も良いことだ。加茂農林高校の部活動全体の底上げになるよう、ここにいる代表の皆さんが全校をリードしてくれるよう期待している。

テーマ 学校関係者評価、学校への意見・要望等
------------------------

校長の挨拶、生徒及び保護者等を対象に行ったアンケートの分析報告の後、生徒との交流会やアンケート結果を踏まえて、学校評議員等から感想・質問・意見を聴いた。

主な意見等をまとめると以下のとおりである。

意見 加茂農林高校の卒業生はよく働くという話をいろいろなところで聞く。日頃命あるものから学んでいる生徒は、知らず知らずのうちに豊かな人間性を身に付けているのだと思う。まさに農業による人間教育であり、すばらしい。

意見 先ほどの交流会に臨んで、生徒さんの真面目で素直なところが大変印象的であった。口々に自分の目標を持って学校生活に取り組んでいる様子が語られ、とても頼もしく思えた。あのような生徒の生の声を直接中学生に届けることができると良い。

意見 生徒対象アンケート結果と保護者対象のアンケート結果では、例えば個に応じた学習指導についての項目等で差が見受けられる。メール配信等の有効活用は見受けられるが、保護者がしっかりと学校を理解した上でのアンケートとなるように、いろいろな手立てを考えるとよい。

## 6 会議のまとめ

意見交換会で本校生徒の生の声を聴いていただき、加茂農林高校の生徒としての強みをご指摘いただいた。今後の生徒指導や学校運営に向けてエールをいただいたことに感謝申し上げる。

今年度は、遅刻者数、特別指導者数が激減し、地域社会への貢献や部活動等に関する新聞報道件数も昨年の2倍となった。一方、県全体や全国に目を向けると、高校生の自殺者や不登校生徒数は増加傾向にある。自他の「命」を大切にす指導は、本校においても重要な課題と認識して使命感をもって取り組んでいきたい。また、「18歳選挙権」に伴う指導にも適切に対応していきたいと考えている。今後とも評議員の方々など学校外からの意見を真摯に受け止め、学校の改善に努めていきたい。